

## ● 令和元年度 第3回 交流会 『膠原病』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 安村 純子先生

実施日時：令和元年10月23日（水） 14：00～16：10

会 場：農林庁舎

対 象 者：小児膠原病の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族8名、患者会1名

担当：西部保健所広島支所

### ●講演内容

- ① こどものリウマチ・膠原病について 総論・各論
- ② 日常生活の注意点、予防接種、移行医療、災害対策について



### ●アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「子どもの病気について知りたかったため」

「初めて相談会・交流会に行ってみたいと思い参加させて頂きました」

「わが子の予後がどのような経過をたどるのか、心配だったから」

<参加された方の感想>

「専門の先生にくわしく話を聞けて大変勉強になりました」

「具体的でわかりやすかったです」「最新の情報も得ることができました」

### ●相談員より一言

5年ぶりとなる膠原病の交流会を開催しました。小児膠原病の専門医は全国的に増えてきていますが少なく、未だ診断に時間を要するお子さんもいるとのことでした。広島に専門医がお二人おられることの心強さを感じます。久しぶりの膠原病の交流会でしたが、皆さんに来て良かったとの感想をいただき、患者数の少ない疾患群の交流会も定期的に行っていければと思います。

